



## PD-L1 検査適応拡大のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
 平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
 この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

● PD-L1/SP142

(依頼コード No.13180)

受託開始日 2021年2月22日(月) ご依頼分より

2020年12月、抗PD-L1抗体アテゾリズマブの単剤投与が、化学療法未治療PD-L1陽性の切除不能な進行・再発非小細胞肺癌(NSCLC)に対して承認されました。

それに伴いPD-L1/SP142検査について、上記患者を対象にこれまでのコンプリメンタリー診断薬から、コンパニオン診断薬として承認されることとなりました。

この度、本検査の受託体制が整いましたので受託の開始をご案内いたします。

なお、2019年12月受託開始の【PD-L1/SP142乳癌(依頼コード:17532)】とは報告形式が異なるため新規依頼コード(13180)で受託を開始いたしますのでご了承の程よろしくお願ひ申し上げます。

### 受託要領

依頼コード No.	13180
検体必要量	・未染スライド標本4枚(切片は4μm厚) ・パラフィン包埋ブロック(別途スライド作製料が必要)
検体の保存方法	室温
検査方法	免疫組織化学染色(IHC)
所要日数	7~10
保険点数	2700点
検体提出のご注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ずシラン等のコーティングスライドをご使用ください。</li> <li>・病理診断名、病理所見は判定上必須となりますのでご記入ください。(可能であれば、病理報告書の添付をお願いいたします。)</li> <li>・依頼書の「臨床診断及び臨床情報」欄に固定時間をご記入ください。</li> <li>・腫瘍細胞数50個以上が確認された組織をご提出をお願いいたします。</li> <li>・10%中性緩衝ホルマリンで6時間以上~72時間以内の固定が推奨されています。</li> <li>・細胞診検体または脱灰が必要な組織や他の固定液は確立されていないため推奨しません。</li> <li>・5年以上前のFFPEブロック検体では免疫反応性が減衰している可能性がございますのでご了承ください。</li> <li>・FFPEブロックでご提出の場合、別途料金が必要となります。</li> </ul>

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book



電子カルテはビー・エム・エル

